

# 伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.146号> 2023年 5月1日 発行

## ごあいさつ

紫の房をゆったりと揺らす風が、藤棚の下のベンチに柔かな光と影を躍らせます。

光輝く春風は、第20回統一地方選でも議会に女性を送り込んだようです。女性市議の割合は全国で過去最高の22%となり、議会構成に生まれる多様な視点が社会を改革し良識有る意思決定の場となります様。

去る26日、厚労省人口問題研究所が公表した50年後の人口は、日本在住の外国人も含め9千万人を下回り現人口の3割減という深刻な状況を知らしめました。今年度発足したこども家庭庁が、出生数減少や貧困という課題への対応を担いますが、その間にも人手不足に苦慮する企業は愛知で80%近くに上り、外国人材との共生や生涯現役も可能な働き方改革が望まれます。

さて27日トヨタ自動車が公表した2022年度の生産・販売実績は世界生産・販売とも過去最高とのこと。コロナ禍からの経済回復や半導体など、部品供給不足の緩和が一刻も早く進み、国内流通の加速を願います。

刈谷市議会は5月31日から6月定例会を開会します。市の20年後の人口目標は157,700人。今後も持続的成長を遂げ、選ばれる市とする為提言して参ります。



刈谷市議会議員

### 【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



## 歳時記

5月 3日 (水・祝) 憲法記念日	コロナ第8波も治まり 快適な季節も 相まって、丸3年余りの空白を埋めるかのように
4日 (木・祝) みどりの日	食べ歩きや旅心を誘うチラシが溢れ、ようやく以前の活気が戻り始めています。Withコロナで歩みを進める世界、行動も個々の判断に委せられます。前向きに 歩き始めましょう。
5日 (金・祝) こどもの日	
6日 (土) 立夏	
14日 (日) 母の日	
21日 (日) 小満	

# 伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



## 刈谷 良いトコ ♪



子ども達の遊具の他、起伏を上手く利用した広い敷地には、緑美しいウォーキングコースや健康遊具も配備、洒落た空間が在ります。さて、ここはどこでしょう？



4/1発行の<No.145>の答えは、一ツ木町の芋川公園でした。縄文時代の土壇墓からは仰臥屈葬による女性の人骨も発見され、平成12年度芋川公園として整備・保存し今に至っています。

## "労働組合"への招待☆ (Chapter2)

1897年(明治30年) 結成された日本初の労働組合・職工義友会は、日本組合期成会に発展しましたが、その後結成された様々な組合も、階級闘争を論じる左派・現実主義を主張す右派が対立・分裂するなど変遷を遂げて行きます。その上組合活動に対する政府の弾圧は創成期から厳しく、その後満州事変・日中戦争・太平洋戦争への道を突き進む中、労働組合は弾圧と分裂で壊滅してしまいました。

1945年8月15日、日本は敗戦。明治憲法は廃止され、国民主権・基本的人権等 自由と民主主義を旨とする新憲法が制定されました。その中には労働組合を作る権利(団結権)・交渉する権利(団体交渉権)・スト等行方権利(争議権)も保証され、戦後ゼロから出発した労働運動は、僅か1年にして368万人の労働者の組合加入を達成。しかし勢いづく労働組合のゼネスト等を勝戦国の連合国軍が警戒、解散や結成を経て左派労組の総評・新産別、右派労組の同盟どちらにも属さない中立労連を生み、1989年、日本労働組合総連合会(連合)へと一本化されました。

幸いにも平和が続いた日本、労働組合に対する意識の変化が生まれていますが増加する非正規労働者の雇用環境改善にも、手を差し伸べるべき時が来ています。

## 5月の行事予定

- 5月 11日 (木) 春の交通安全オープニングキャンペーン
- 13日 (土) メーデーフェスタ
- 24日 (水) 刈谷市総合式典
- 27日 (土) ユタカ議員協議会定期総会
- 31日 (水) 6月議会定例会(～6月19日閉会)

"まじめにコツコツ、  
即行動"  
頑張ります!!

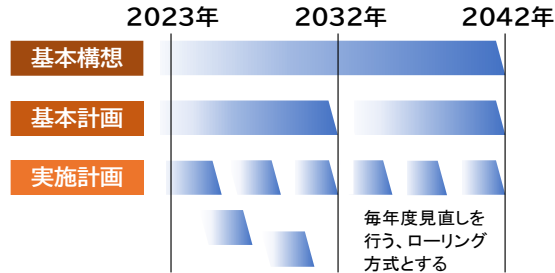


# 4月のフットワーク

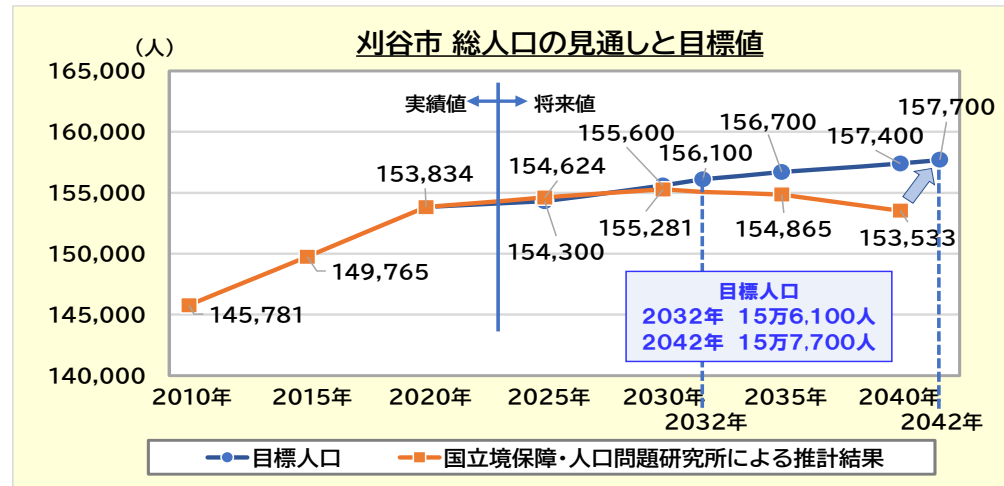
## 『刈谷市 第8次 総合計画』 <基本構想・基本計画> の紹介

第8次総合計画は、本市における全ての計画や施策の最上位に位置づけられるもので、まちづくりのビジョンや将来都市像を示すとともに、それらの実現に向け具体的な施策の方向性を示す計画です。

### 計画の構成と期間



《まちづくりの指標》		
市民満足度	2022年	2042年
住みごこち 住みやすさを 実感している市民の割合	85.7%	90.0%
居留意向 住み続けたいと 思っている市民の割合	88.1%	90.0%
市政への満足度 市政に対して不満と 感じていない市民の割合	90.3%	91.0%



重点戦略	主な指標	現状値	2032年
1 若い世代や子育て世代への支援	子どもを産み育てやすいと思う市民の割合	86.3%	90%
2 魅力ある働く場の創出	生活と仕事の支援に取組んでいる事業所の割合	24.4%	36%
3 にぎわいの創出	刈谷駅周辺は活気や魅力があると市民の割合	66.3%	68%
4 誰もが活躍できる社会の形成	高齢者・障害者が安心して暮らせると思う市民の割合	72.4%	81.1%
5 安全に暮らし続けられる環境の整備	災害に強いまちと思う市民の割合	60.7%	68%

【視点1】 未来技術の活用

【視点2】 刈谷の魅力発信

### 前頁からの続き

基本構想  
まちづくりの基本方針

基本計画  
重点戦略 基本方針別計画

将来  
都市像

人が輝く安心快適な産業文化都市

基本方針 1  
都市基盤  
安心して暮らし続けられる快適なまちづくり

基本方針 2  
教育文化  
生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり

基本方針 3  
産業環境  
人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり

基本方針 4  
福祉安心  
支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり

重点戦略 1 若い世代や子育て世代への支援

重点戦略 2 魅力ある働く場の創出

重点戦略 3 にぎわいの創出

重点戦略 4 誰もが活躍できる社会形成

重点戦略 5 安全に暮らし続けられる環境の整備

- 1 市街地・住環境
- 2 道路・交通
- 3 公園緑地・緑化
- 4 治水・水辺環境
- 5 上下水道

- 1 学校教育
- 2 生涯学習・青少年育成
- 3 スポーツ
- 4 歴史・文化・観光交流

- 1 商工業
- 2 農業
- 3 環境

- 1 子育て支援
- 2 健康づくり
- 3 地域福祉
- 4 高齢者福祉
- 5 障害児・者福祉
- 6 防災
- 7 生活安全
- 8 共存・協働

【視点1】 未来技術の活用  
【視点2】 刈谷の魅力発信

### マネジメント方針 持続的なまちの発展を支える行財政運営

- 1 時代の変化に対応した行政運営
- 2 健全な財政運営
- 3 多様な主体との連携
- 4 戦略的な情報の発信・収集

ちょこっと  
インフォメーション

私は『鈴木 さだはる』を応援しています!!

鈴木 さだはる さん

やさしさと思いやり

1964年生まれ 現在58歳

未来の刈谷のまちづくり



『鈴木さだはる』さんは、謙虚で誠実！現地・現物、対話を大切に考動し、未来の刈谷に新しい風を届けてくれる政策に取り組んでくれます。私も応援しています。

#### “鈴木さだはる”プロフィール

- 1983年 トヨタ車体株式会社入社
- 2000年 トヨタ車体労働組合 専従執行委員
- 2012年 トヨタ車体株式会社 品質管理部 検査課 担当
- 2022年 トヨタ車体労働組合 専門委員

